

多文化都市八戸推進ワークショップ開催支援事業

1. 制度の概要

先駆的・創造的な芸術文化活動の取組拡大や、文化活動の担い手育成を目的に、市民が所定の施設を使用して、文化的なワークショップを開催するにあたり、市が共催し支援する。平成 20 年度から実施。

2. 支援対象者

- (1) 市内に住所を有する個人または市内に本拠を有する団体
- (2) ワークショップを完遂できると認められるもの
- (3) 直近3ヵ年分の市県民税、固定資産税、国保税、軽自動車税を滞納していないこと
※未成年者個人および未成年者が代表を務める団体の申請も可能。

3. 支援の対象となるワークショップ

- (1) 申請者が主体となって行うもの
- (2) 広く開放され、市民が容易に参加できるもの
- (3) 参加料が無料または低廉なもの
- (4) ワークショップの内容が次のいずれかに該当するもの
 - ① 将来の先駆的・創造的な芸術文化活動に結びつくもの
 - ② 文化活動を担う人材育成や底辺拡大に結びつくもの

※支援の対象とならないワークショップ

- (1) 営利または宣伝を目的とするもの
- (2) 政治または宗教活動を目的とするもの
- (3) 公序良俗に反するもの
- (4) 定期的に行われる稽古事など
- (5) 会員の研修や定期公演など

4. 支援の内容等

- (1) 八戸市公民館、南郷文化ホール、八戸ポータルミュージアム、八戸市美術館（楽屋、附属設備等を含む）の施設使用料の全額免除
- (2) ワークショップ開催の広報（広報・ホームページ掲載、チラシ配付、ポスター掲示等）

5. その他

- (1) 支援するワークショップの数は、4館全体で5事業程度とする。
- (2) 減免対象となるのは準備1日+開催1日の計2日分の施設使用料とし、3日以上使用する場合は使用料は、実施団体の負担とする。

6. 過去の利用実績

| 年 | 事業名称 | 事業内容 |
|----|--|---|
| 20 | 親子で楽しむ踊りワークショップ | 誰でも知っている「かぐや姫」や「浦島太郎」などを題材にした日本舞踊の鑑賞。日本舞踊について写真を交えて紹介、「うさぎとかめ」の曲にあわせて、刀を持つての立ち回りの体験など、日本舞踊に気軽に触れてもらい、底辺拡大を図る。 |
| 21 | レッツ エンジョイ プレイング ジャズ | 主に八戸地域の生徒・学生の楽器演奏経験者を対象に、ジャズ演奏の楽しさを体験する機会を通して、将来の担い手である若年世代の演奏人口を増やすことを目的に、実技指導や総合演奏などを実施。 |
| 22 | 第2回レッツ エンジョイ プレイング ジャズ (震災の影響により中止) | 主に八戸地域の生徒・学生の楽器演奏経験者を対象に、ジャズ演奏の楽しさを体験する機会を通して、将来の担い手である若年世代の演奏人口を増やすことを目的に、実技指導や総合演奏などを実施。 |
| 23 | ダンス・バレエワークショップ in 八戸 Showing | 日本体育大学の学生と市内ダンス経験者による合宿スタイルのダンス創作。短期間でダンス作品を創作することで交流が図られ、双方が豊かな表現方法を学べる。 |
| 23 | ダンス・音楽ワークショップ & はちのへアマチュアアートフェスティバル | 二胡ワークショップやダンスワークショップの実施。またワークショップ後は、ステージに上がったの演奏やダンスを体験する。 |
| 23 | 日本舞踊と邦楽の楽しいワークショップ | 三味線や鳴り物の体験や日本舞踊の体験。日本舞踊の本支度の様子や和楽器に触れる機会を提供。 |
| 24 | VIVA!BOSSA!!9 スウィングする南郷、おしゃべりな図書館 | リサイクルのサンバの楽器作りとサンバのリズムのワークショップ |